

1、本日の講座の内容はいかがでしたか

- ・よい 29
- ・ふつう 2
- ・あまりよくない 0

2、ご感想をお願いします。

- ・日系人として来日する、ダバオ入植ルーツの日系フィリッピン人の歴史的背景が良くわかりました。新しいフィリピンの教育制度と日本との差異も理解できました。中学、高校で卒業後、進学せずに就職する生徒に配慮して、職業教育を内包するのが興味深い。ダバオ日系人協会には、今日は触れられなかった、フィリピン女性との間に生まれたバブル時代の落とし子世代の日系人も内包されているのでしょうか。
- ・今回の講座では、私がフィリピンに勉強していた時のことを思い出しました。私は私立学校に通っていたので、日本に来てからもそれが大いに役立ったと思っています。公立学校で英語を教えないことについて、どのように感じればいいのかわかりません。今の時代、英語ができることは資産であり、仕事を見つけるために必要なことですが、なぜ学校で英語を廃止しようと考えたのかわかりませんでした。
- ・日本とフィリピンの関係を再確認する機会となりました。
- ・フィリピンの戦前からの歴史、教育についてとても為になりました。戦争について他国に及ぼした影響など日本人はもっと多くを知らなければいけませんね。教育についても問題点をお聞きし、日本でも同様の問題もあり考えさせられました。
- ・母国の初等から高等教育まで、幅広くゲンバをご存知のネルマ先生の言葉は説得力がありました。準備いただいた資料の内容も、大変理解しやすく、でも偏見なく愛に満ちていました。私は20代～40代の製造業で就労するフィリピン国籍の方々に日本語研修をしております。皆さん大変明るく、研修に向かう姿はとても熱心、多少体調が悪くても欠席や遅刻はしません。一方、予習復習の習慣がなく、日常生活に必要な日本語もまったく定着せず、職場で必要な日本語も持ち前の明るさと笑顔でごまかして「はい、わかります」で逃げているようです。でも本人いわく「いつか高度人材の資格を得て、日本で結婚して日本に定住したい」というのです…。うすうす感じていた母語のダブルリミテッドや置かれた立場などが影響している、とは感じていましたが、今日、すべて納得しました。これからは、より一層、彼らの背景に寄り添って一緒に目標を考えていこう、と思えました。ありがとうございます。
- ・フィリピンの日系人会や戦中、戦後のダバオの様子、初めて知りました。ありがとうございました。フィリピンは私の中で、戦時中に激戦地だったというイメージが強いです。よろしければ、足立ネルマ先生の資料を譲っていただければ幸いです。今後の参考にさせていただきます。

- ・私はコロナ前に短期語学留学で、セブに行きました。英語を学ぶというか、英語を使ってフィリピンと日本の教育事情の違いを学ぶことができました。当然 K-12 の話も出ましたし、現地の子ども達の成績表や学校で使っている教科書も少し見させてもらえました。私立と公立の違いのお話は、よくわかりました。セブで私立小学校の先生をしていた方がいたんですが、やはり、私立校は学校に対して親がとても干渉してくるというお話は、本当にそうだなと思いました。コロナ前にフィリピンから来日した小学生の子は、普通に英語で会話できていました。以前は英語が話せない子がほとんどだったけど、これも K-12 の成果なのかなと感じました。今回の講義は大変興味深かったです。
- ・いつもありがとうございます。教育のお話、大変勉強になりました。親の心、子知らずは万国共通ですね。逆も然り(笑)。日本語学校にサポートで入らせていただいた時に、子どもを祖国に置いてきましたというお話を聞いて少し驚いたのですが、色々な事情があるでしょうから深掘りすることができずおりました。今日、フィリピンではよくあることだとい、納得すると同時に、OFW が GDP の 10% とということからも、海外に出稼ぎに出ることが働き方の中の1つの大きな選択肢になっていることがよくわかりました。子どもたちはこういう状況をどのように受け止めているのでしょうか？ 周りのお友達のご家庭も同じように出稼ぎに出ていたら、当たり前なことだと理解しているのでしょうか？ 先日出会った女の子は、おじいちゃん・おばあちゃんの元で養育されていてそれぞれをパパとママと呼んでいました。おばあさま曰く、母親代わりだからと。生活言語(英語)に問題はないものの、学習面では少しサポートが必要な感じでした。ネルマ先生のご心配を身近に感じた、とある日の現場レポート(余談)でした。次回も楽しみにしております。
- ・講師の方の実体験に基づいた話をうかがい、政治情勢に大きな影響を受けられた人々の様子を学ぶいい機会になりました。
- ・フィリピンの日系人のご苦労のお話は初めて聴きました。貴重なお話ありがとうございました。
- ・足立ネルマさんの説明がわかりやすかったですし、日本にいるフィリピンの方が、どのような経緯を経てきたか、初めて知ることが多かったです。教育についても、日本と似ている面も多いと思いました。しかし、フィリピンの方が多言語を話すことができることは本当にうらやましいと思いました。英語教育については日本もフィリピンを見習うべきだと思います。
- ・ネルマ先生、ありがとうございました。歴史の話しの途中で先生が涙されていたようにお見受けしました。苦しい気持ちの中、貴重なお話を私達に伝えてくださったことに本当に感謝いたします。浜松在住のため日系ブラジルの方々の話を聞く機会は多いです。しかしながら日系フィリピンの方々の歴史やフィリピンの教育事情については本日の講座で初めて知ったことがほとんどでした…。浜松はフィリピンの方々が 2 番目に多い地域なのに…。今日の講座をきっかけに、もっとフィリピンのことについて勉強していきたいです。フィリピンから来日した学習者さんが皆さんなぜ英語が堪能なのか教育事情からなりほどと

思いました。また、親のデカセギにより子供たちは親と離れて暮らす不安さ、親に甘えられない寂しさを抱えており、それが心の不安定さにつながり学校の学習にも影響を及ぼしているようにお話を聞いていて感じました。日本においても技能実習や特定技能一号は家族滞在が不可ですが、子供たちの将来を考えるとそれでよいのか？ととても疑問に感じます。また、東南アジアから来日した学習者さんという、なんとなくひとくくりになってしまうような雰囲気を日本社会で感じますが、中国と日本が全く違うように、国それぞれに歴史、文化、言語があるということを日本社会で共有していくことがこれからの多文化共生には必要な視点かなとあらためて思いました。

- ・フィリピンの教育制度について興味深かったです。
- ・日系フィリピン人の方々の歴史から現地の教育の現状と課題まで、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・フィリピンの実情がよくわかりました。
- ・フィリピンから来た人とは英語で話せるので、日本語講座のボランティアでも話がしやすいので、公立学校が英語学習を減らしたことに驚きました。スマホやネットの普及で、学習意欲がなくなっている子が多いのは、日本でも同じで、今後大きな問題となっていくと思います。公立と私立の格差も、日本も同じではないかと感じています。
- ・フィリピンの多言語状況、多言語教育について、お話が聞けて、とても興味深かったです。
- ・あまり知らなかったフィリピンの教育制度について知れた
- ・途中からの参加で、ご迷惑をおかけしました。でも、質問を通して、フィリピンの教育制度や学校の様子が分かりました。後ほど、資料等で勉強させていただきます。フィリピンはインドと並んで、英語が出来る国というイメージです。また、海外への出稼ぎが昔からあり、国を支えていると感じます。国の省庁にも、海外へのエンターテインメントを支援するところがあるかと思います。TESDA は日本の労働省にあたる場所ですね。国レベルで海外での労働を推進していると思います。人的資源、鉱物資源と豊かな国だと感じています。
- ・歴史から教育事情まで、詳細に知ることができて大変勉強になりました。
- ・当事者が語ることは耳学問とは違った重みや質量があり、深い学びとなった。
- ・フィリピンの日系人社会があることすら知らなかったが、それがわかって良かった。また、教育制度や教育の現状がわかり、なぜ海外への出稼ぎが多いのか理解できた。
- ・日系人の歴史は知っているようで知らないことも多く、とても勉強になりました。教育事情もよくわかりました。
- ・フィリピンの言語教育事情がよくわかりました。現地語に加え、公用語が2つあるとは大変ですね。ありがとうございました。
- ・本日はありがとうございました。日系フィリピン人の歴史については知識がなかったので、今回は大変ためになりました。ダバオは何十年前に訪れましたが、フルーツのおいしい、海のきれいな場所だったと覚えています。治安の問題もあるでしょうが、日本人が余生をの

んびりと送るにはぴったりの場所ではないかと思います。日本人のおじいさん、おばあさんが多くフィリピンに住む日がいつかくるといいなと思います。

- ・フィリピンの教育事情が分かり勉強になりました。
- ・国自体が海外出稼ぎ大国から脱却できないでいるということが、根本にある大きな問題なのかなと感じました。国全体が豊かになっていかないと結局変わらないというところもあるのかなと思います。でもそれは今言ってもしょうがないことですしね。その中から何か強みを見つけるしかないですよ。親が子供に過剰に依存したり、子供自身もどこかでそれを当然とあきらめていたりするのも、やはり国全体が豊かにならないとなんとも言えないのでしょうか。もともとの国民性とか文化・世代の価値観でもありますしね。(日本も昔はそういう価値観あったと思います。)将来が見えないとか、打ち込めるものが見つからないとかそういう悩みは、日本の若者が抱えているジレンマや悩みとそう変わらない気がします。ただ学齢期を過ぎて日本へくる青年は言葉ができないというだけでさらにそういった足枷が増えるわけで、それはとても不幸なことだと思うので、そういった気持ちに寄り添える支援であってほしいなと思います。
- ・日系フィリピン人の歴史から教育まで大変勉強になりました。自分の地域ではベトナムの方を支援することが多いですがネルマさんのお話と共通点が多いのかもしれないとも思いました。ありがとうございました。
- ・そもそもフィリピンに日系人が多いことを知らなかったのも、日系社会のについて、さらに教育事情がわかってよかったです。
- ・これまで、フィリピンにルーツを持つ方とのかかわりがあまりなかったため、今回フィリピンの日系人や教育事情について、お話をお聞きすることができ、大変貴重な機会をいただきましたことに感謝いたします。今後の活動に役立てたいと思います。
- ・具体性があってとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。